

●社会の学習法

【担当】4・5年：山村、6年：山村、刈谷

【はじめに】

- 社会は「暗記」が7割程度の科目。暗記には「反復」が必須。
つまり、コツコツやれば点が取れる科目です。大事なのは予習よりも復習です。
もし一度覚えたことを忘れたとしても、覚えるための労力は1回目>2回目>3回目… という風に、反復するごとに減っていきます。
- 残り3割は、「問題を正しく理解して正しい答えを出す」という作業です。これは理解度が求められます。

【教材】

- ①自由自在・・・メイン教材。受験まで使います。これを理解すれば県内受験に対応できます。
巻末に索引があり、検索しやすい事が利点です。
※塾では購入しませんが、自由自在に対応した「自由自在問題集」も市販されています。
 - ②新小学問題集（中学入試の攻略）・・・問題集です。問題の前に説明のページもついているので、内容を振り返りやすいです。
 - ③プリント・・・冊子にしてテキストの補足、ノート代わりのプリント、補足の問題としてなどなど。
色々配布するので、プリント入れが必要です。
 - ④クイズグランプリ社会・・・メンバーズサイトにあります。ぜひご活用ください。
 - ⑤暗記チェックテスト
 - 社会の各分野（地理・歴史・公民）で、反復して同じテストを行うことで記憶の定着を目指すものです。
 - テストといっても、あらかじめ使用プリントは配布します。
 - 各分野を更に細かく範囲ごとにブロック分けしてあります。授業では1ブロックずつテストします。全ブロック実施を1周として、1周終わると再びまた最初のブロックに戻って、周回していきます。（地理ならば5年後半～6年夏期講座前までに3・4周は行う予定です）
 - 各ブロックごとに、レベル0～3の4段階に分けて評価します。
 - 【レベル0】…正解率半分以下。不合格。覚え直しましょう。
 - 【レベル1】…正解率6割～8割。県内受験でどこを受けるにしても最低限必要なレベル。
 - 【レベル2】…正解率8割～。模試などで平均点以上をとるためには必要なレベル。
 - 【レベル3】…正解率10割。
- ※使用プリントは全員同じで、正解率の差異で評価が変わります。

【授業】

- 記憶するためには「興味を持つこと」「理解すること」が大事なので、それを心がけています。
- 授業中はしっかり「聞くこと」が優先です。ノートを取ることに必死になりすぎて、授業をしっかりと聞いていない生徒がたまに見受けられます。また、ノートを取ったので授業を受けた、という印象だけ持って全然覚えてない・・・という人もたまにいます。
- 「大まかな説明 → テキストでチェック → 問題を解いて振り返る」が大きな授業の流れです。
ただし、テキストを全て読む、というのは時間が足りないので大事な場所だけチェックを入れつつ確認していきます。また、問題集も授業中にすべて解くということもありません。

【家庭学習の目的】

①授業自体の補足

- ・授業でやった範囲のテキストを全体的に読み込む。（授業中で確認した範囲以外も）
- ・授業ではやりきれなかった範囲の問題集などを解く。

②「反復」回数の確保

- ・1度授業でやった範囲については、授業で繰り返し同じ範囲をやる、ということはなかなか難しいです。後は家庭学習として、クイズグランプリをやる、定期的にテキストを読み直したり問題集を解き直す、また模試などを解いてみることで記憶の確認、もしくは覚え直す作業をしてほしいです。

【家庭学習の指針】

①授業の復習

- ・授業について行くこと、が最優先です。復習をしっかりしましょう。プリント・ノートなどもわかりやすくこまめに整頓していくことが大事です。

②計画を立てる

- ・授業内テストだけではなくて、判定模試（6年では土佐塾模試・学進会）などがあります。

それらに向けて「**範囲の確認**」「**スケジュールの作成**」を行って、

「**どのテストに向けて、今はどの範囲をやるのか**」をはっきりさせて学習する事が大事です。

※スケジュールの作成に関しては、生徒だけに任せるのではなく、親御さんの協力もお願いします。

③暗記する

- ・テキストをひたすら読む、ひたすら書くなど覚える方法は人それぞれです。試行錯誤して、覚えやすい形を早めに見つけるほど、学習がスムーズに行なえます。

④問題集を解く

- ・覚える作業の後は問題を解くことにも挑戦しましょう。問題集も一回だけではなくて反復して行うことが大事です。その点で言えば「**一問一答形式**」が**反復しやすい**と考えています。
- ・一問一答ならば、**問題と解答をセットで覚えることで実践でも覚えた事が使いやすくなります。**

⑤実践

- ・土佐塾模試などの実践形式のテストをしてみましょう。5年の社会では**地理の範囲が指定されています。**学習したい分野にあった月の模試を選んでください。
- ・「**何も見ずに解いてみる** → **テキストなどを使って解く** → **採点** → **見直し**」の4ステップが良いと思います。また**採点の前に、必ず「見返す癖」**をつけておきましょう。非常に大事ですが、怠る生徒がとても多いです。（意外と指差し確認は有効です）

※「**自力でテキストの中から目的の単語を探すこと**」は自学においても大事ですし、**頭の中で知識の整理にも役立つ**のでなるべく見直しの際に、間違った問題は一旦テキストに戻って周辺を読み直しましょう。